

パーソナルラミネータ
イーザーラミマルチ A3
NEL-M01A3

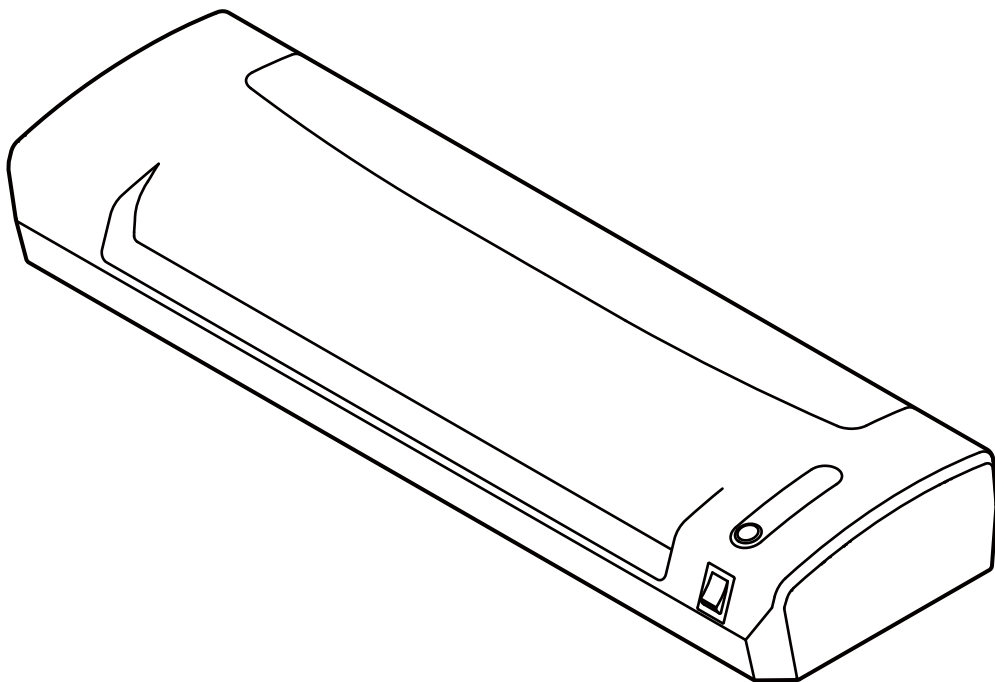
Nakabayashi

取扱説明書

●保証書付●

この度は、パーソナルラミネータイーザーラミマルチA3 NEL-M01A3 を
お買い上げいただき誠にありがとうございます。

- この「取扱説明書」は本機の操作方法および使用上の注意事項について記載しています。
- 本機の性能を十分発揮させ、安全で効果的なご使用をしていただくためにも、この「取扱説明書」を最後までお読みください。
- お読みになった後は大切に保管し、必要な時にご利用ください。

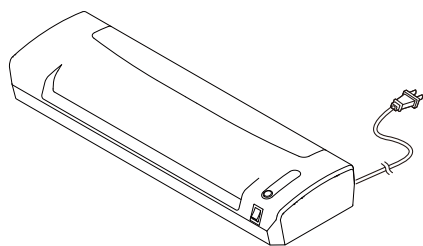


目次

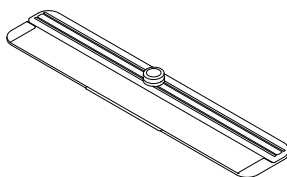
目次・梱包内容の確認	P.1
安全上の注意事項	P.2～3
各部の名称と働き	P.4～5
ラミネートについて	P.5
ラミネートする前のご注意・ラミネートを行う	P.6～9
スライドカッター・コーナーパンチの使い方	P.9
フィルム詰まりのトラブル	P.10
ローラークリーニング・ラミネートQ&A	P.11
故障かな?と思ったら トラブル時のチェックポイント	P.12～13
本体のお手入れ・主な仕様	P.14
保証書	裏表紙

梱包内容の確認

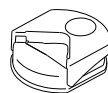
下図のとおり、本体および付属品が同梱されていることをご確認ください。



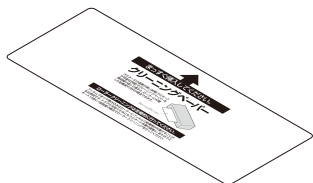
ラミネータ本体



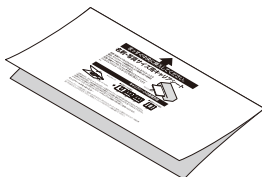
スライドカッター
(本体底面に収納)



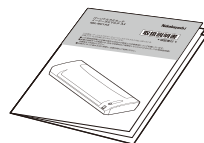
コーナーパンチ
(本体底面に収納)



クリーニングペーパー (1枚)



名刺・写真サイズ用
キャリアシート(1枚)



取扱説明書・保証書(本書)

※お買い上げのレシートやネット通販の購入記録を一緒に保管しておくことをお勧めします。

安全上の注意事項 安全のため必ずお守りください

この取扱説明書には製品を安全に正しくお使いいただき、事故や損害を未然に防止するために絵表示を使用して注意事項を記載しています。以下に絵表示の内容と意味を表記しますので、理解してから本文をお読みになり本機を使用してください。



警告


この表示のある項目を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。




注意

この表示のある項目を無視して取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険が想定される内容、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。



禁止事項を示します。禁止行為を行いますと、直接または機械の損傷の結果、ケガを負う危険があります。禁止の内容を  の中に絵文字で示します。



要請事項を示します。要請事項が実施されない場合は、十分な安全を保つことができません。要請の内容を  の中に白抜き絵文字で示します。



機械を使用する際の保守上の注意及び補足や参考を示します。



●設置上の注意事項



次のような場所への設置は避けてください。

- ・直射日光の当たる場所
- ・極端に温度や湿度が高いまたは低い場所
- ・ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所
- ・ほこりや振動の多い場所
- ・調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たる場所
- ・エアコンの冷風や温風、扇風機の風が直接当たる場所



機械の上に物を置かないでください。本体上部は高温になるため、置いた物が変形したり機械の故障の原因となります。



機械を移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。コードが傷つき、火災、感電の原因になることがあります。



●ご使用上の警告事項













表示された電源・電圧以外で使用しないでください。またタコ足配線をしないでください。火災、感電の恐れがあります。








熱に弱い敷物の上や燃えやすい物の近くで使用しないでください。火災や機械の故障の原因になります。



お子様や乳幼児の手の届く所に設置しないでください。やけどやケガ、感電の恐れがあります。

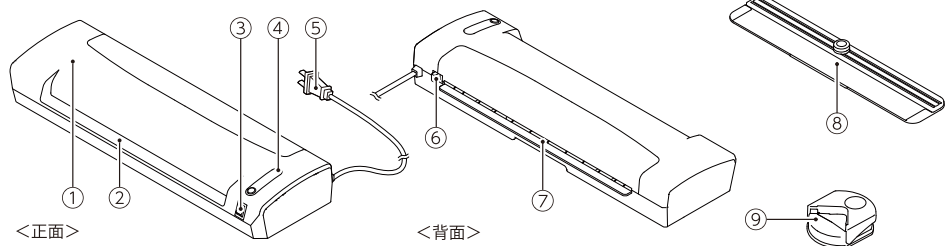
	濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の恐れがあります。
	お子様だけでの使用や乳幼児の手の届く所での使用は避けてください。やけどやケガ、感電の恐れがあります。
	本機の分解や改造はおやめください。やけどやケガ、感電の恐れがあります。
	本機に水などの液体をかけないでください。感電や故障の原因になります。
	電源コード・プラグを傷つけたり、加工したりしないでください。また、コードの上に重い物をのせたり、引っ張ったり、無理に曲げたりするとコードを傷め、火災や感電の原因になります。
	機械のすき間に異物を差し込まないでください。火災や機械の故障の原因になります。
	機械の内部や外部の掃除等に、可燃性スプレーや可燃性揮発物等を使用しないでください。引火の恐れがあります。
	コンセントの近くで、いつでも電源プラグを抜ける環境で作業を行ってください。機械をご使用にならない場合は、必ず電源スイッチを「OFF」にして電源プラグをコンセントから抜いてください。
	発熱していたり、煙が出ている、変な臭いがする等の異常状態のまま使用すると、火災、感電の恐れがあります。すぐに使用をやめ、電源スイッチを「OFF」にして電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店または弊社にご相談ください。
	コードに触れて通電したりしなかったりする場合、そのまま使用すると火災、感電の恐れがあります。すぐに使用をやめ、電源スイッチを「OFF」にして電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店または弊社にご相談ください。

注意 ●ご使用上の注意事項

	使用中の機械上部およびラミネート直後のフィルムは大変高温になっています。やけどに十分ご注意ください。
	髪の毛、ネクタイ、ネックレス等の巻き込まれる危険のある物は、フィルム挿入口に近づけないでください。巻き込まれてケガをする恐れがあります。
	ラミネート作業中は目を離さないでください。
	ラミネート以外の用途に使用しないでください。事故や故障の原因になります。
	30分以上使用しないでください。30分経過後は、電源スイッチを「OFF」にして電源プラグをコンセントから抜いた状態で40分以上休ませた後、再度ご使用ください。本製品は業務用ではありません。

各部の名称と働き

【本体】



- | | |
|--------------------|---------------------|
| ①本体 | ⑥ローラーフリーレバー ※下図3参照 |
| ②フィルム挿入口(サイズ表示目安付) | ⑦フィルム排出口 |
| ③電源スイッチ ※下図1参照 | ⑧スライドカッター ※P.5 図4参照 |
| ④操作パネル ※下図2参照 | ⑨コーナパンチ ※P.5 図5参照 |
| ⑤電源プラグ | (⑧、⑨は本体底面に収納) |

【操作部】

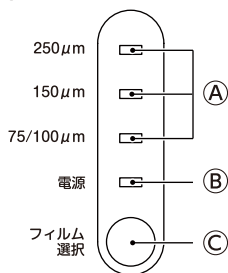
③電源スイッチ ※図1



電源スイッチ
＜ON/OFF＞

ON :電源が入り、電源ランプが点灯します。
OFF:電源が切れ、電源ランプが消灯します。

④操作パネル ※図2



Ⓐ フィルム厚ランプ

選択されているフィルム厚が点滅します。ウォームアップが完了すると点灯に変わり、ラミネートが可能な状態になります。

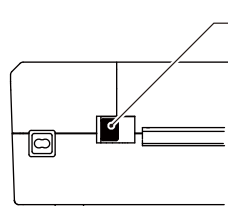
Ⓑ 電源ランプ

電源スイッチを「ON」にするとランプが点灯し、電源スイッチを「OFF」にすると消灯します。

Ⓒ フィルム選択ボタン

フィルム厚を選択します。ボタンを押すと選択されているフィルム厚のランプが点滅します。ボタンは長押しせず、短く1回押ししてください。

⑥ローラーフリーレバー ※図3



＜本体背面＞

ローラーフリーレバー

ローラーフリーレバーを操作すると、モーターとローラーのギアが外れてローラーフリーの状態になり、つまったフィルムを取り除くことができます。

※レバーを放すとローラーフリー状態が解除されます。

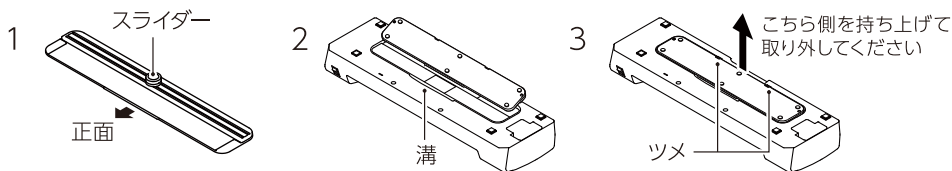
フィルムを取り除くまでレバーを押し続けてください。

※電源が入っていない状態でローラーフリーレバーを操作すると、手を放してもレバーが戻らない場合がありますが、電源を入れると戻ります。

【▶ P.10「フィルムづまりのトラブル」参照】

⑧スライドカッター ※図4

ラミネート前の原稿、ラミネート後のフィルムをカットすることができます。
ラミネータ本体底面、背面側を持ち上げてスライドカッターを取り外してください。



・本体底面への収納方法

1. スライダーを中央に移動させます。
2. スライドカッター正面の突起をラミネータ本体底面、正面側の溝に差し込みます。
3. ラミネータ本体底面、背面側にあるツメの近くを2箇所、カチッと音がするまで押し込みます。

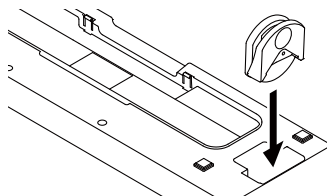
※ラミネータ本体のツメが折れないように注意してください。

⑨コーナーパンチ ※図5

ラミネート前の原稿、ラミネート後のフィルムの
コーナーを丸くカットすることができます。

・本体底面への収納方法

- 右図の向きで入れてください。
向きを間違えると入りません。ご注意ください。



【▲ P.9「スライドカッター・コーナーパンチの使い方」参照】

ラミネートについて

ラミネートとは、パック式フィルムに原稿をはさみ込み、加熱によってフィルム内側の粘着剤を溶かし、同時にローラーの圧力で原稿に接着する加工方法です。これにより、一度の操作で両面がラミネートされます。

特長

- ・ラミネートするとフィルムがプラスチックのように丈夫になり、原稿を水・汚れ・傷等から守ります。また、偽造防止効果も高まります。
- ・原稿をフィルムにはさみ、ラミネータに通すだけの簡単な操作で、美しいラミネートが可能です。

ラミネートできないもの

次のようなものはラミネートしないでください。

<p>紙以外の物</p> <p>金属・木・ガラス・ プラスチックの板や布等</p>	<p>クレジットカード 等の磁気カード</p> <p>CASH CARD</p>	<p>熱により変色・変質 する物</p> <p>FAX</p> <p>感熱紙・クレヨン画等</p>	<p>可燃物・軟化 しやすい物</p> <p>セロハン・ビニール製品等</p>
<p>その他、先端が尖った物や折れ曲がっている物、濡れた紙等</p>			

注意 昇華型熱転写プリンタで印刷した原稿をラミネートすると、ラミネートのいかに関わらず時間経過により像がぼやけたり退色したりすることがありますのでご注意ください。

ラミネートする前のご注意

一度ラミネートした物をはがしたり、やり直したりすることはできません。また、誤った使用方法によりラミネートを失敗すると、フィルムが剥がれて故障の原因になる場合があります。ご使用方法に従い正しくお使いください。

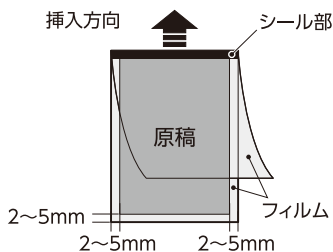
- 注意**
- たった一枚しかないような大切な物はラミネートしないでください。
 - 本機の使用による原稿等の破損・損失につきましては、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

ラミネートを行う

ラミネートフィルムの準備

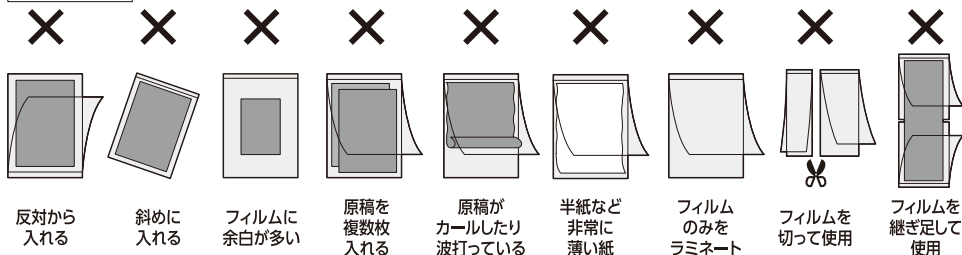
- 注意** フィルムは必ず弊社のラミネートフィルムをご使用ください。フィルムの特性が合わない、シワの発生やフィルムづまりの原因となります。

ラミネートフィルムに原稿をはさみます



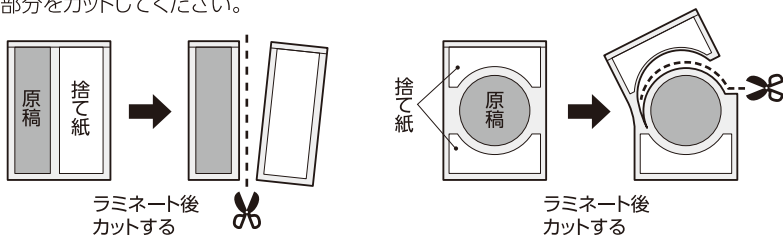
- ラミネートフィルムは原稿よりも2~5mm程度の大きい物をご用意ください。
- 原稿はフィルムのシール部に当たるまで差し込んでください。余白が多いとローラーに巻き付きやすくなり、フィルムづまりの原因となります。
- ラミネート可能な厚みは、フィルムと原稿を合わせて最大0.6mmまでです。
※原稿の厚みが約0.3mmを超える場合は、原稿の周囲が十分に接着されない場合があります。

- 注意** 次のようなラミネートはシワの発生やフィルムづまりの原因となりますのでおやめください。



最適なサイズのフィルムがない場合は

- !!** 最適なサイズのフィルムがない場合は、図のように「捨て紙」を入れてラミネートした後に不要な部分をカットしてください。



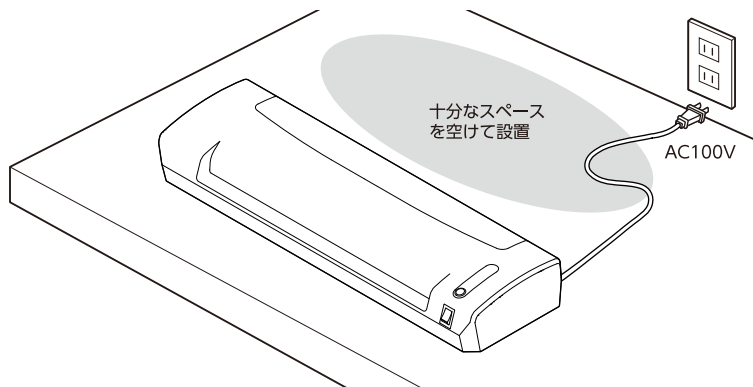
※原稿と捨て紙との間隔は10mm程度を目安に、広くなりすぎないようにしてください。

ラミネータの準備

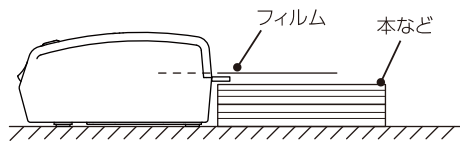
1. ラミネータを設置します

- ・ラミネータを水平な場所に設置します。
 - ・電源プラグをコンセントに差し込みます。
- ※使用していない時は必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。
※コンセントの近くで、いつでも電源プラグを抜ける環境で作業を行ってください。

注意 ラミネータの後ろに十分なスペースを空けて、ラミネートされて出てきたフィルムが壁等の障害物に当たらないようにしてください。

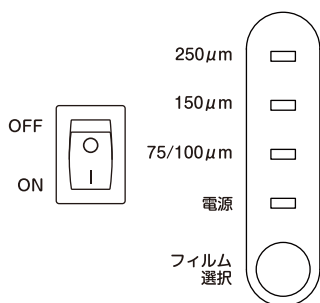


ラミネート直後のフィルムは柔らかくなっているため反ることがあります。よりきれいに仕上げるためには、排出口の後ろに本などを積んでフィルムがまっすぐ出てくるようにしてください。



注意 フィルム排出口をふさがないように、高さには十分ご注意ください。

2. 電源スイッチを「ON」にしてフィルム選択ボタンでフィルム厚を選択します



電源スイッチを「ON」にすると電源ランプが点灯し、内部のローラーが回り始めます。

フィルム選択ボタンで使用するフィルム厚を選択してください。フィルム厚ランプが点滅しウォームアップを開始します。ウォームアップが完了するとフィルム厚ランプが点灯に変わります。

厚紙をラミネートする際、使用するフィルム厚を選択してラミネートしても、仕上がりが白っぽくなったり、フィルムと原稿の密着が不十分と感じた場合は一段階上の温度設定でラミネートを行ってください。

※内部のローラーが加熱されるため、ゴムのにおいが発生することがありますが使用上の問題はありません。

- ・ウォームアップ時間の目安(室温約25℃の場合、条件により異なります)
75 / 100µm : 約1分30秒 150µm : 約4分30秒 250µm : 約7分
- ・フィルム厚を切り替えたり、電源を切った後に時間を空けずに再度電源を入れ直した場合、通常よりウォームアップ時間が長くなる場合があります。

対応フィルム厚について

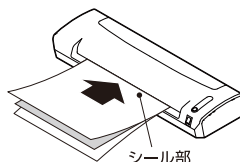
本機は75 μ m、100 μ m、150 μ m、250 μ mのラミネートフィルムに対応しています。
75 μ m、100 μ m、150 μ m+薄紙、厚紙、250 μ m+薄紙のラミネートが可能です。

- ・原稿の例 … 薄紙：コピー用紙・カタログ・雑誌等
厚紙：写真・ハガキ・画用紙・名刺等

※250 μ m+厚紙のラミネートには対応していません。

ラミネートの開始

3.フィルム厚ランプが点灯したらフィルムを挿入します



シール部



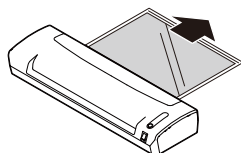
フィルム方向に注意

・原稿をはさんだフィルムをサイズ表示を目安にしてフィルム挿入口からまっすぐに入れます。ローラーにフィルムが当たると自動的に送り込まれます。

・フィルムを強く押し込まないでください。先端が折れ曲がりフィルムづまりの原因となります。

※必ずフィルムのシール部側から挿入してください。

4.フィルム排出口よりラミネートされて出てきます



高温注意

フィルムが背面のフィルム排出口から出て、フィルムの動きが止まってから(ラミネートが終わってから)フィルムを取り出し、平らなところに置いて冷ましてください。

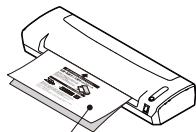
ラミネータ本体、ラミネート直後のフィルムは高温になっています。やけどには十分ご注意ください。

・ラミネート後は速やかにフィルムを取り出してください。フィルム排出口に放置すると、余熱により折れ曲がったりシワになったりします。ラミネート直後のフィルムは変形しやすいですので、取り扱いにご注意ください。

・続けてラミネートする場合は、必ず先に入れたフィルムを取り出してから行ってください。

名刺サイズなどの小さいフィルムを使用する場合

名刺・写真サイズ用キャリアシートについて



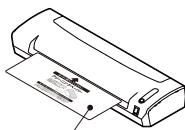
キャリアシート

・名刺や写真サイズなどの小さいフィルムをラミネートする場合、左図のように付属のキャリアシートを使用することで容易に且つ効率的なラミネートを行うことができます。

・付属のキャリアシートに記載されている使用方法に従ってご使用ください。

ラミネートの終了

5.ローラークリーニングを行います



クリーニングペーパー

フィルムづまりのトラブルを防ぐため、作業終了後にローラークリーニングを行ってください。※まとめてラミネートを行う場合は10枚に1回程度ローラークリーニングを行ってください。

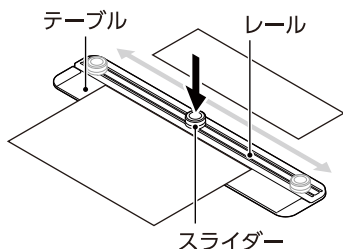
【 P.11「ローラークリーニング」参照】

6. ラミネータの終了

- ・電源スイッチを「OFF」にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。
電源ランプが消灯し、ローラーの回転が停止します。
- ・本体が十分に冷えてから保管してください。

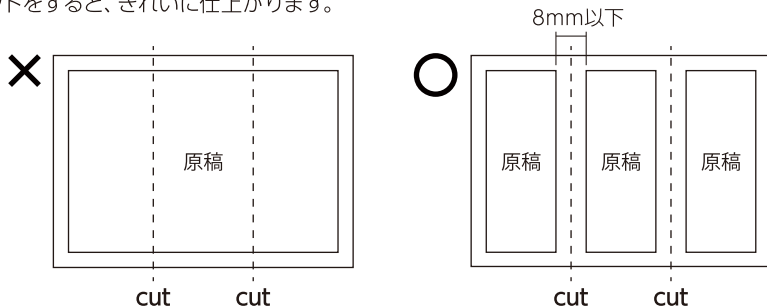
スライドカッター・コーナーパンチの使い方

スライドカッターの使い方 ※カッターの替刃はありません

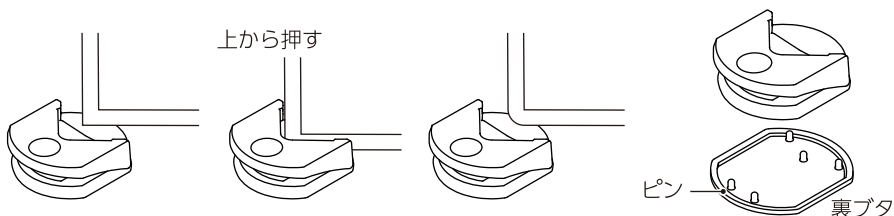


スライダーを手前か奥に動かした状態でテーブルとレールの間に原稿またはラミネートしたフィルムをセットします。
テーブルとカットする対象物をしっかり押さえ、スライダーを上から押しながらゆっくりと動かしてカットしてください。
※無理な力を加えないようにしてください。
※厚手のフィルムをカットする場合は、何度か往復させてカットしてください。

- ※ラミネート前のフィルムはカットしないでください。フィルムづまりの原因になります。
- ※ラミネート後の原稿とフィルムを一緒に切ると、紙が剥がれたり、切り口から水分が染み込みやすくなる恐れがあります。原稿同士を5～8mm程度離してラミネートをした後にカットをすると、きれいに仕上がります。



コーナーパンチの使い方 ※パンチの替刃はありません



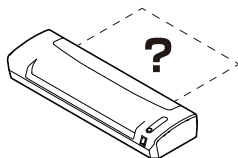
原稿またはラミネートしたフィルムのコーナーを、パンチの差し込み口に入れます。
上からしっかり押してコーナーをカットしてください。

- ※くずは裏ブタを開けて捨ててください。裏ブタのピンが折れないように、まっすぐ丁寧に開けてください。閉める際は向きに注意して閉めてください。

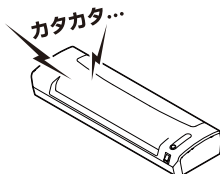
フィルムづまりのトラブル

ローラーが汚れている・フィルムに余白が多い・フィルム挿入方向の間違いなどが原因でフィルムがつまってしまう場合があります。下図のような状態の時は、すぐにローラーフリーレバーを左(排出口側)に押し続けながらフィルムを取り除いてください。

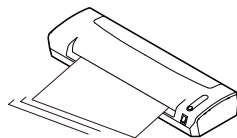
フィルムが出てこない



- ・途中で止まった
- ・カタカタ異音がする



斜めに入れてしまった

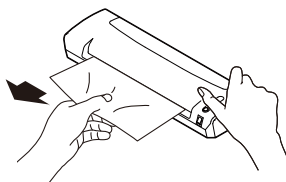
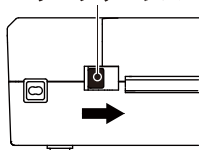


注意 ラミネート作業中はそばを離れないでください。上図のような状態に気付かず放置した場合は、フィルムを取り除くことが非常に困難になったり、機械の故障や火災の原因になります。

つまったフィルムの取り除き方

1.ローラーフリーレバーを押しながらフィルムを取り除きます

ローラーフリーレバー

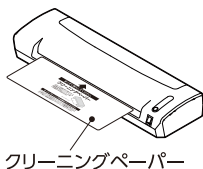


ローラーフリーレバーを左図矢印の方向に押し続けながらフィルムをゆっくり引っ張って取り除いてください。



ラミネーター本体、ラミネート直後のフィルムは高温になっています。やけどには十分ご注意ください。

2.ローラークリーニングを行います



クリーニングペーパー



フィルムを取り除いた後は必ずローラークリーニングを行ってください。フィルムがつまると多くの粘着剤がローラーに付着するので、そのまま使用を続けるとフィルムづまりが起こりやすくなります。

【 P.11「ローラークリーニング」参照】



上記の方法でフィルムを取り除くことができない場合は、お買い上げの販売店または弊社にご相談ください。お客様での分解・修理はしないでください。

ローラークリーニング

ローラークリーニングを行わないと…

- ・フィルムづまりが起きる
- ・フィルムの先端が折れてラミネートされる
- ・ラミネートした物に汚れ(白い線)が付着する



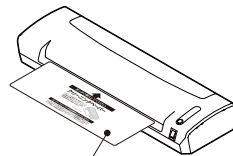
これはフィルムからはみ出した粘着剤がローラーに付着するためです。

このようなトラブルを防ぐため、作業終了後にローラークリーニングを行ってください。

※まとめてラミネートを行う場合は10枚に1回程度ローラークリーニングを行ってください。

ローラークリーニングの方法

フィルム厚ランプが点灯した状態で、付属のクリーニングペーパーをフィルム挿入口から入れてください。これを数回繰り返すと、ローラーに付着した粘着剤が取り除かれ、ローラーがクリーニングされます。



注意

クリーニングペーパーはまっすぐ挿入してください。斜めに入れると機械内部でつまり、故障の原因になります。

クリーニングペーパー

クリーニングペーパーがなくなったら

付属のクリーニングペーパーは繰り返しご使用いただけますが、汚れがひどくなったり、紛失した場合には厚紙(無地)で代用することができます。

ただし、プリンターやコピー機で出力された物やコーティングがされている物は避けてください。

ラミネートQ&A

Q1: 写真をラミネートしても大丈夫?

A: 問題ありません。ただし、インスタント写真は撮影後数日はローラーの圧力で写真の中の水分が漏れ出すことがあります。一週間程度待って写真が十分に乾燥してからラミネートしてください。

Q2: カラーコピーやカラープリンタで作成した原稿をラミネートしても大丈夫?

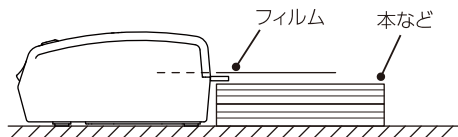
A: カラーコピー、インクジェットプリンタ、熱転写プリンタ等は問題ありません。ただし昇華型熱転写プリンタで印刷した原稿は、ラミネートのいかに関わらず時間経過により像がぼやけたり退色したりすることがありますのでご注意ください。インクジェットプリンタで出力した用紙はインクが完全に乾いてから(湿気の無い状態にしてから)ラミネートしてください。

Q3: 作業途中でフィルム厚を変更する場合は?

A: フィルム選択ボタンを押して使用するフィルム厚に変更してください。フィルム厚ランプが点灯が変わってからラミネートを行ってください。
※フィルム厚を変更する場合は、本体にフィルムが入っていない時に行ってください。

Q4: ラミネートしたフィルムが反るのですが…

A: ラミネート直後のフィルムは軟らかくなっているので反ることがあります。よりきれいに仕上げるためには、排出口の下に本などを積んでフィルムがまっすぐ出てくるようにしてください。



注意 フィルム排出口をふさがないように、高さには十分ご注意ください。

故障かな?と思ったら トラブル時のチェックポイント

症状	原因／処置
<ul style="list-style-type: none"> ・排出口から出てこない ・ラミネートフィルムが途中で止まった(カタカタと異音がある) 	<ul style="list-style-type: none"> ・フィルムづまりが起きています。すぐにローラーフリーレバーを左(排出口側)に押し続けながら、フィルムを引っ張って取り除いてください。 ▲ P.10
<ul style="list-style-type: none"> ・動かない ・電源ランプが点灯しない 	<ul style="list-style-type: none"> ・電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。 ▲ P.7 ・電源スイッチを「ON」にしてください。 ▲ P.7
<ul style="list-style-type: none"> ・フィルム厚ランプが点灯しない 	<ul style="list-style-type: none"> ・通常、ウォームアップはフィルム厚ごとに約1分30秒～約7分で完了します。室温が低い、エアコンの冷風、扇風機の風が直接本機に当たっている場合はそれ以上時間がかかる場合があります。 ▲ P.7 ・エアコンの冷風や扇風機の風が直接本機に当たらないようにしてください。 ▲ P.2 ・フィルム厚を切り替えたり、電源を切った後に時間を空けずに再度電源を入れ直した場合、通常よりウォームアップ時間が長くなる場合があります。 ▲ P.7
<ul style="list-style-type: none"> ・ラミネートフィルムが入っていない ・フィルムの端が折れて出てくる 	<ul style="list-style-type: none"> ・電源スイッチを「ON」にして、フィルム厚を選択してください。 ▲ P.7 ・フィルムと原稿を合わせた厚みが0.6mmを越えるとラミネートできません。 ▲ P.6 ・ローラークリーニングを行ってください。ローラーが汚れているとフィルムの先端が折れて出てきたり、フィルムづまりの原因になります。 ▲ P.9
<ul style="list-style-type: none"> ・ラミネートフィルムが汚れて出てくる(白い線が付く) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ローラークリーニングを行ってください。 ▲ P.11 ・フィルムに付着した粘着剤の汚れは中性洗剤で拭き取り、水拭きおよび乾拭きをしてください。ベンジン、シンナー、アルコールなどは使用しないでください。
<ul style="list-style-type: none"> ・フィルムがつまる 	<ul style="list-style-type: none"> ・原稿のサイズに合ったフィルムをご使用ください。フィルムに余白が多いとシワや巻き込みの原因となります。最適なサイズのフィルムがない場合は捨て紙を入れてラミネートしてください。 ▲ P.6 ・カールしたり波打っている原稿や極端に薄い原稿をラミネートするとフィルムづまりの原因になります。 ▲ P.6 ・必ず弊社のラミネートフィルムをご使用ください。フィルムの特性が合わないと正しくラミネートできません。 ▲ P.6 ・ローラークリーニングを行ってください。ローラーが汚れているとフィルムづまりの原因になります。 ▲ P.9

症状	原因／処置
<ul style="list-style-type: none"> ・仕上がりが白っぽい ・密着性が悪い ・フィルムにシワが発生する 	<ul style="list-style-type: none"> ・厚紙をラミネートする際、使用するフィルム厚を選択してラミネートをして、仕上がりが白っぽくなったり、フィルムと原稿の密着が不十分と感じた場合は一段階上の温度設定でラミネートを行ってください。 ▶ P.7 ・使用するフィルムに合わせてフィルム厚を選択してください。 ▶ P.7 ・フィルム厚ランプが点滅していませんか？ランプが点灯してからフィルムを挿入してください。 ▶ P.7 ・原稿が厚いと原稿の周囲の余白部分がしっかり密着しない場合があります。 ▶ P.6
<ul style="list-style-type: none"> ・フィルムにシワが発生する 	<ul style="list-style-type: none"> ・原稿が極端に薄すぎると、フィルムに熱がかかりすぎてシワが発生する場合があります。 ▶ P.6 ・湿気を含んだ原稿では正しくラミネートできません。 ▶ P.6 ・反り・折れ・シワのあるような紙は正しくラミネートできません。 ▶ P.6 ・原稿のサイズに合ったフィルムをご使用ください。フィルムに余白が多いとシワや巻き込みの原因となります。最適なサイズのフィルムがない場合は捨て紙を入れてラミネートしてください。 ▶ P.6 ・フィルムは原稿よりも2～5mm程度大きいものをご用意ください。 ▶ P.6 ・フィルムを挿入口に無理に押し込んだり、排出口から無理に引っ張ったりしないでください。 ▶ P.8 ・排出口から出てきたフィルムは速やかに取り出してください。放置するとフィルムの端が熱で折れたりシワになります。 ▶ P.8 ・エアコンの冷風や温風、扇風機の風が直接本機に当たらないようにしてください。 ▶ P.2 ・必ず弊社のラミネートフィルムをご使用ください。フィルムの特性が合わないと正しくラミネートできません。 ▶ P.6 ・本機の連続使用時間は30分です。30分経過後は、電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いた状態で40分以上休ませた後、再度ご使用ください ▶ P.5







いずれの異常もなく、正しくご使用いただけない場合には電源スイッチを「OFF」にして電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店または弊社にご相談ください。

本体のお手入れ

本体は柔らかい布で乾拭きしてください。

※中性洗剤・化学ぞうきんなどをご使用の際はその注意書きに従ってください。

	お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いて、本体が冷えてから行ってください。
	本体に水などの液体をかけないでください。 ベンジン、シンナー、アルコールなどは使用しないでください。
	本体を分解してのお手入れはしないでください、感電や故障の原因となります。
	機械の内部や外部の掃除等に、可燃性スプレーや可燃性揮発物等を使用しないでください。引火の恐れがあります。

主な仕様

品番	NEL-M01A3
本体寸法	W462×D152×H67mm
本体重量	約1.68kg
ローラー本数	2本
最大ラミネート幅	330mm(最小は名刺サイズ)
最大ラミネート厚	0.6mm(フィルムと原稿を合わせた厚み)
対応フィルム厚	75/100/150 μ m(薄紙・厚紙)250 μ m(薄紙)
電圧・周波数	AC100V・50/60Hz
消費電力	420W(50/60Hz)
ラミネート速度	約300mm/分(50Hz)、約340mm/分(60Hz)
ウォームアップ時間	約90秒(50/60Hz) ※室温約25℃、75/100 μ m設定の場合
温度設定	75 μ m・100 μ m/約112℃、150 μ m/約125℃、250 μ m/約157℃
コードの長さ	約1.4m
主要材料	ABS樹脂・スチール
付属品	クリーニングペーパー(1枚) 名刺・写真サイズ用キャリアシート(1枚) スライドカッター(1個)、コーナーパンチ R3mm (1個)

保証書

この製品は厳密な品質管理及び検査に合格し、製造出荷された製品です。しかし通常のご使用において万一自然故障や調整の必要が生じた場合は保証規定に従い保証いたします。

《保証規定》

1. 本機の取扱説明書、本体貼付の注意ラベル等に従った正しい使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無償で交換（同等製品への交換も含む）いたします。お買上げの販売店に製品を本保証書とともにご持参ください。※保証対象はラミネータ本体のみです。スライドカッター、コーナーパンチは保証の対象外です。
2. 次の場合は保証期間中でも有償での交換（同等製品への交換も含む）となります。
 - (a) お取扱いの不注意及びお客様ご自身による修理改造が原因の故障または損傷。
 - (b) お買上げ後の輸送、移動、落下等による故障または損傷。
 - (c) 火災、地震、水害、落雷などの天災地変、公害、塩害、ガス害、異常電圧や指定外の電源使用などによる故障または損傷。
 - (d) 業務用として大量または長時間の使用、室内以外で使用された場合などによる故障又は損傷。
 - (e) 本保証書のご提示がない場合。
 - (f) レシートなどの購入日を証明する書類のご提示がない場合、あるいは内容を改ざんされた場合。
 - (g) 中古品やオークションなどで購入された場合。
 - (h) お客様にて分解された場合は内容のいかんに関わらず保証適用外（有償対応）となりますのでご注意ください。
3. 製品の交換にかかる送料、交通費、梱包料等の諸費用は、お客様のご負担となります。なお、故障の内容やご使用状況によっては、交換をお受けできない場合がございます。
4. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only within Japan.
※この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

品番	NEL-M01A3	製造番号	
保証期間	お買上げ 年 月 日より6ヶ月間		
お客様	ご住所 〒	_____	
		TEL	_____ 様
販売店	住所・店名_TEL		

★販売店様へ：必要事項をご記入の上、お客様へお渡しください。

商品に関するお問い合わせはこちら▶
<https://www.nakabayashi.co.jp/support/>

ナカバヤシ株式会社

